



2011年夏の節電についての エコ・ファーストの約束

環境大臣 松本 龍 殿

平成23年 5月 18日

株式会社エフピコ
代表取締役社長

佐藤 守 正

エフピコグループは、東京電力管区及び東北電力管区における2010年度7月～9月のグループ最大電力21,101kWのところ、本年7月～9月の電力をグループ事業場においては最低15%削減、その他の東京本社ビル、営業所等についても15%削減を達成すべく以下の取組を進め、節電に努めます。

また、社員等の節電の取組についても15%削減がなされるよう働きかけます。

1. 15%削減が求められる大口の対策

<生産工場、物流センター等>

- ◆東京電力管区は9事業所、東北電力管内は2事業所のグループ単位で以下の削減スキームの実施
- ◆東京電力・東北電力管区以外への生産シフト
- ◆更なる生産効率向上の実施
- ◆東京電力管区及び東北電力管区の現有自家発電設備の稼働
さらに、中国電力管区から東京電力管区への移設により稼働

<東京本社、営業所>

- ◆ビルオーナーに対し、共用部分の廊下消灯、エレベーターの時間帯間引き運転等の提案、進言
- ◆空調28℃設定・照明15%削減の徹底、クールビズの前倒し・ノー残業デーの実施
- ◆東京本社（東京電力管区）で予定されている諸会議を、極力本社（広島）で開催

2. 社員の節電取組の推進

- ◆家庭で効果的な節電に取組むための啓発と情報提供
*家庭用家電機器の節電効果等の情報提供による節電意識の向上を図る

3. サプライチェーンの節電の取組支援

- ◆原料・副資材・協力工場等のサプライチェーンとの連携・協働によるSCMの推進
*協力工場に対する生産品目シフト、休日シフトの導入及び節電・省エネの指導・支援
*計画生産可能な前倒し発注及びサプライチェーン全体の物流効率の向上